

計画の名称	箕面市社会資本総合整備計画												
計画の期間	平成31年度 ~ 令和05年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	箕面市												
計画の目標	箕面市域において、箕面市総合都市交通戦略（平成24年3月策定、平成25年3月国土交通大臣認定）に基づき、相互に連携した多様な交通施設の整備を総合的に実施し、徒歩、自転車、バス、鉄軌道の適正な分担を図ることにより、公共交通を中心とした交通体系を構築して、魅力あるまちづくりを実現する。 また、箕面市立地適正化計画（平成28年2月策定）に基づき、都市の骨格となる公共交通軸を設定した上で、居住誘導区域内においては、区域内を通る公共交通軸（幹線）へのアクセス交通（支線）を確保するため、公共交通軸を中心とした交通体系の構築やバス停等の乗り換え環境の充実を図る。 都市機能誘導区域では、公共交通軸と末端交通との連携などにより公共交通軸から都市機能へのアクセスの確保を図る。 新駅周辺となる船場・萱野中央区では、新たな都市機能の導入による、交通利便性を活かした市の玄関口として交流を生むまちづくりを図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	74,105	A	30,820	B	40,753	C	2,532	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	3.41	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H25-H27年度		R5年度
1	質の高い生活を支える公共交通サービスが充実することにより、公共交通（鉄軌道・バス）の利用者数がH27年度の68,495人/日からR5年度には83,700人/日に増加する。 公共交通の利用者数（鉄道・バス）	68495人/日	人/日	83700人/日
2	居住誘導区域内において、区域内を通る公共交通軸（幹線）へのアクセス交通（支線）の確保により、居住誘導区域内の人口密度がH27年度の63.82人/haからR5年度には67.71人/haに増加する。 居住誘導区域内の人口密度	64人/ha	人/ha	68人/ha
3	新たな魅力拠点となる駅周辺まちづくりを進めていくことにより、都市拠点（かやの中央）への来訪者がH27年度の年間940万人からR5年度には1,300万人に増加する。 都市拠点（かやの中央）への来訪者数	940万人	万人	1300万人
4	（仮称）関西スポーツ科学・ヘルスケア総合センター及び図書館を整備することにより、まちの魅力が向上し、箕面船場地区の人口がH27年度の36,459人からR5年度には36,544人に増加する。 都市拠点（箕面船場）の地区内人口	36459人	人	36544人
5	箕面市立市民会館の建て替え移転として、箕面船場阪大前駅周辺に市民文化ホール（地域交流センター）を整備することから、地域交流センターの稼働率が、箕面市立市民会館の実績であるH25年度の54.7%からR5年度には65.0%に増加する。 船場に新たに移設予定の公共ホールの稼働率	55%	%	65%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
箕面市社会資本総合整備計画 ~ の全体計画はH26～R7の12年計画である。（：H26～H30、R1～R5、（予定）：R6～R7）														

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	都市交通	一般	箕面市	間接	軌道事業者	-	-	都市・地域交通戦略推進 事業(軌道の整備)	軌道整備 L=1.4km	箕面市						14,320	-	
	A13-002	都市交通	一般	箕面市	直接	箕面市	-	-	都市・地域交通戦略推進 事業(駐輪場の整備)	駐輪場整備 N=新駅2箇所	箕面市						285	-	
	A13-003	都市交通	一般	箕面市	直接	箕面市	-	-	都市・地域交通戦略推進 事業(駅前広場の整備)	駅前広場 A=1ha(実施設計 ・用地買収)	箕面市						1,203	-	
	A13-004	都市交通	一般	箕面市	間接	鉄道事業者	-	-	鉄道整備	鉄道整備(インフラ、インフ ラ外) L=1.1km	箕面市、豊中市						1,303	-	
											小計						17,111		
	都市再生整備計画事業	A10-005	都市再生	一般	箕面市	直接	箕面市	-	-	箕面市船場・萱野中央地 区都市再生整備計画事業	区域面積 A=86.4ha	箕面市						13,709	-
											小計						13,709		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
											合計						30,820			

B 関連社会資本整備事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	B13-001	都市交通	一般	箕面市	直接	箕面市	-	-	新規都市計画 特殊街路	軌道整備（道路インフラ） L=1.4km	箕面市						22,876		-	
	都市・地域交通戦略推進事業と一体的に実施することにより、公共交通利用者の利便性向上とまちの魅力向上を図るとともに、幹線道路の渋滞緩和を図る。																			
	B13-002	都市交通	一般	箕面市	間接	鉄道事業者	-	-	鉄道整備	鉄道整備（インフラ、インフラ外） L=1.1km	箕面市、豊中市						17,877		-	
	都市・地域交通戦略推進事業と一体的に実施することにより、公共交通利用者の利便性向上とまちの魅力向上を図るとともに、幹線道路の渋滞緩和を図る。																			
											小計						40,753			
											合計						40,753			

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	C13-001	都市交通	一般	箕面市	間接	鉄道事業者	-	-	新型鉄道車両の導入	車両購入	箕面市、豊中市						1,347	-		
		都市・地域交通戦略推進事業及び街路事業、施設整備事業と一体的に導入し、鉄道利用者の利便性・快適性の向上を図る。																		
	C13-002	都市交通	一般	箕面市	間接	法定協議会、 阪急バス（株）	-	-	バス路線の再編	再編計画策定、バス運行社会 実験等	箕面市、豊中市						905	-		
		都市・地域交通戦略推進事業及び街路事業、施設整備事業と一体的にバス路線を再編し、公共交通利用者の利便性向上を図る。																		
市街地整備事業	C13-003	都市交通	一般	箕面市	直接	箕面市、阪 急バス（株）	-	-	都市交通戦略実施プログラムの推進	利用促進、バリアフリー化の 推進等	箕面市						280	-		
		都市・地域交通戦略推進事業及び街路事業、施設整備事業と一体的に都市交通戦略プログラムを実施し、公共交通の利用促進を図るとともに「人と環境にやさしい交通体系」を構築する。																		
											小計						2,532			
											合計						2,532			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31	R02	R03	R04	
配分額 (a)	6,937	4,270	2,844	3,539	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	6,937	4,270	2,844	3,539	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	
支払済額 (e)	3,505	551	824	2,006	
翌年度繰越額 (f)	3,432	3,719	2,020	1,533	
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 箕面市社会資本総合整備計画

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) まちづくりの必要生という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

